取扱説明書 改訂版①

エアコンプレッサー

HG-DC992

初めてお使いになる方、他社製品を使用し慣れている方

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、
内容を理解してからお使いください。

HAIGE

目　次

はじめに	**3**
安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・	3
製品を長くご愛顧いただくために ・・・・・・・	3
安全にお使いいただくために	**4**
エアコンプレッサーに係る安全事項 ・・・・・	4
設置場所について ・・・・・・・・・・・・・・	5
主要諸元	**6**
梱包部品一覧	**7**
各部の名称	**8**
組立て	**9**
エアフィルタの増し締め ・・・・・・・・・・・	9
エアホースの取付け ・・・・・・・・・・・・・	9
エアホースの取外し ・・・・・・・・・・・・・	10
運転操作の仕方	**11**
操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
作業を終了する場合 ・・・・・・・・・・・・・	13
暖機運転について ・・・・・・・・・・・・・・	14
エアフィルタについて ・・・・・・・・・・・・	14
電磁弁について ・・・・・・・・・・・・・・・	14
安全弁・圧力センサーについて ・・・・・・・・	14
レギュレータの使用方法 ・・・・・・・・・・・	14
点検・整備の仕方	**15**
エアフィルタのエレメント清掃 ・・・・・・・・	15
エアフィルタの交換 ・・・・・・・・・・・・・	15
安全弁の交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・	16
圧力センサーの交換 ・・・・・・・・・・・・・	16
各部の取付けネジの点検 ・・・・・・・・・・・	17
修理について ・・・・・・・・・・・・・・・・	17
お手入れの仕方	**18**
水を抜く ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
逆止弁の清掃 ・・・・・・・・・・・・・・・・	18
清掃 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
長期間使用しない時	**19**
操作パネルエラー表示のご案内	**20**
故障かな？と思ったら	**21**
消耗品一覧	**22**
FAX 見積り・注文用紙	**23**
保証内容について	**26**
お客様ご相談窓口	**27**

はじめに

このたびはエアコンプレッサーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。
●表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
●すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。

⚠ 警告	誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。
⚠ 注意	誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。

禁止	取扱においてその行為を禁止します。	指示	指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

エアコンプレッサーに係る安全事項

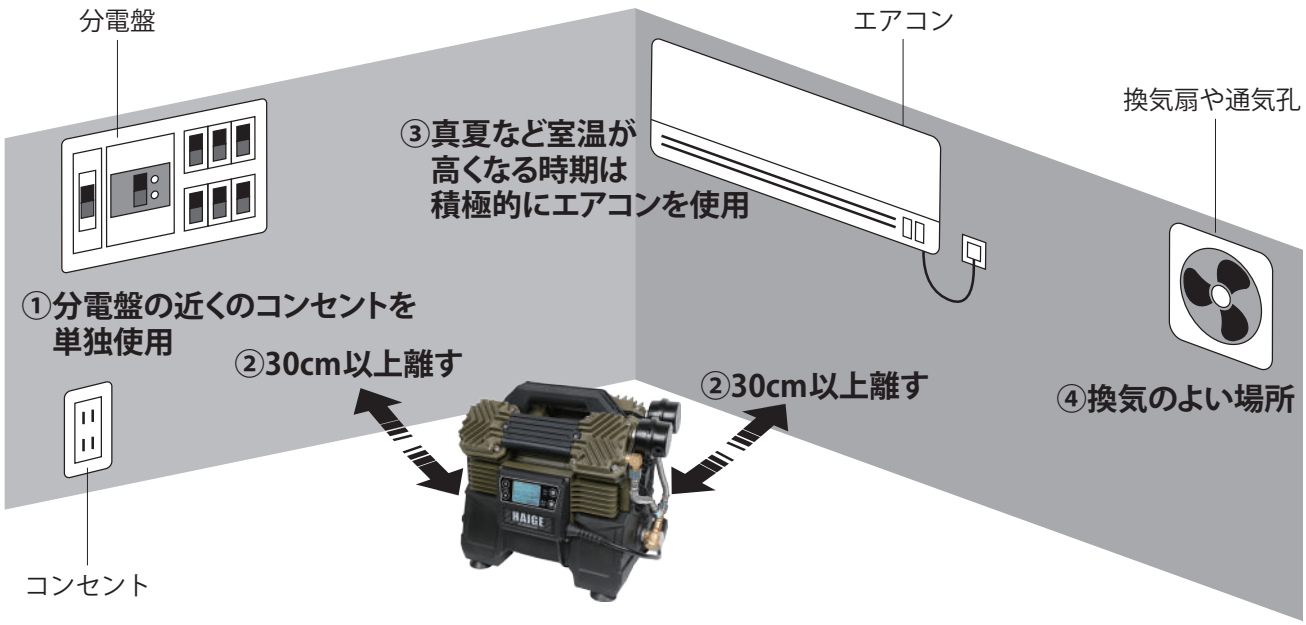
⚠警告	
禁止	• 本製品は、空気を圧縮するコンプレッサーです。指定された用途以外には使用しないでください。 • 交流 100V 以外は使用しないでください。 • 改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、弊社の保証サービスは一切受けられなくなります。 • 発電機を電源に使用しないでください。起動時には、定格消費電流より多くの電流が流れます。発電機などを使用した場合、電圧低下で故障の原因となります。 • アース線はガス管には絶対接続しないでください。 • 濡れた手で電源プラグの抜き挿しはしないでください。感電の恐れがあります。 • 雨や水に濡れる場所では、使用しないでください。 • 日光が当たる場所では使用しないでください。 • 木クズやゴミ、ほこりの多い場所では使用しないでください。 • 揮発性可燃物、腐蝕ガスのある場所では使用しないでください。 • 操作中は、子供を近づけないでください。操作者以外、本製品へ近づけないでください。怪我の恐れがあります。 • エアタンクに空気を充填したまま、長時間、直射日光に当てたり、高温になる場所に置かないでください。 • エアタンク内の圧縮空気を抜く時は、排出口に物を置いたり、身体を近づけたりしないでください。 • 圧縮空気を人や動物に向けて吹かないでください。 • エアタンクに圧縮空気を充填したまま、エアホースを取外さないでください。 • 運転中 / 使用直後は、モーター / シリンダー部及び配管部は非常に高温になっていますので、手を触れないでください。 • 身体の調子が悪い時は、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
指示	• 本製品に接続するエアホースやエアツールは、必ず使用圧力の範囲内で使用してください。 • 電源は、必ず交流単相 100V、定格 15A のコンセントを使用してください。 • 使用しない時、点検、清掃時は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。 • 電源プラグの抜き挿しは、プラグを持って行ってください。 • 電源プラグはコンセントの奥まで確実に挿込んでください。 • 感電防止のため、運転時は必ずアースをとってください。 • 使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。 • 使用中に異常音、異常振動があった時は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。 • 破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。 • 可動部分の位置および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

安全にお使いいただくために

⚠注意	
禁止	• 延長コードをやむを得ず使用する場合は、アース線を備えた 3 芯コードで、公称断面積 2㎟以上のコードを 10 m以下で全て引き伸ばして使用してください。延長コードを点検し、損傷している場合には使用しないでください。 • 発電機を電源に使用しないでください。起動時には、定格消費電流より多くの電流が流れます。発電機などを使用した場合、電圧低下で故障の原因となります。 • 本製品で使用するコンセントを他の機器と一緒に使用しないでください。 • 周囲温度が、40℃以上になる場所では使用しないでください。
指示	• 本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、理解したうえで正しく取扱ってください。 • 水平で安定している所でご使用してください。 • 運転中は、エアフィルタを必ず取付けてください。 • ご使用後は、ドレインコックを開き、エアタンク内の圧縮空気、水を排出してください。 • ご使用後は、エアツール・エアホース内の空気を排出してください。 • 圧縮空気に水分が混入する場合があります、塗装作業を行う場合は、ウォーターセパレーターを取付けてください。 • 連続運転時間と同等の時間を休ませてください。 • 作業に適した服装を心がけてください。防護めがね、防塵マスク、防音保護具を着用してください。 • 子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。 • 部品交換は、純正部品を使用してください。 • 定期点検整備を行ってください。

設置場所について

⚠注意	
禁止	• ガソリン、軽油、灯油、シンナー等、可燃性・揮発性の高い液体がある場所に設置しないでください。 • 可燃性・腐食性ガスが発生している場所に設置しないでください。 • 水のかかる恐れのある場所や多湿となる恐れのある場所に設置しないでください。 • 直射日光の当たるところや暖房器具や温度上昇する機器の近くに設置しないでください。 • 周囲温度が、40℃以上になる場所に設置しないでください。 • 塵やホコリがある場所に設置しないでください。



主要諸元

モデル名	HG-DC992
電源（AC 電源）	交流 100V 50/60Hz
出力	1500W
タンク容量	0.8L
最高圧力	1.0MPa
再起動圧力	0.79MPa
設定圧力	0.3 ～ 1.0MPa
吐出空気量	162L/min(0.6MPa 時)
充填時間	タンク満タンまで高速 99%の場合：約 6 秒（1.0MPa）、3 秒（0.6MPa） 低速 50%の場合：約 8 秒（1.0MPa）、4 秒（0.6MPa）
モーター	ブラシレスモーター
オイル	オイルレス
回転数	回転数 2,500rpm（高速モード） 1,500rpm（低速モード）
連続使用時間	約 40 分（使用環境による） ※使用した時間と同程度の時間を休ませてください。
カプラー接続口	1/4 インチ
吐出口数	2 個（カプラー付き）
サイズ	360 × 245 × 320mm
重量	13.2kg

◎ハイガー産業は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、すべてが完全であることを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に 1 週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。
   不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

⚠警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

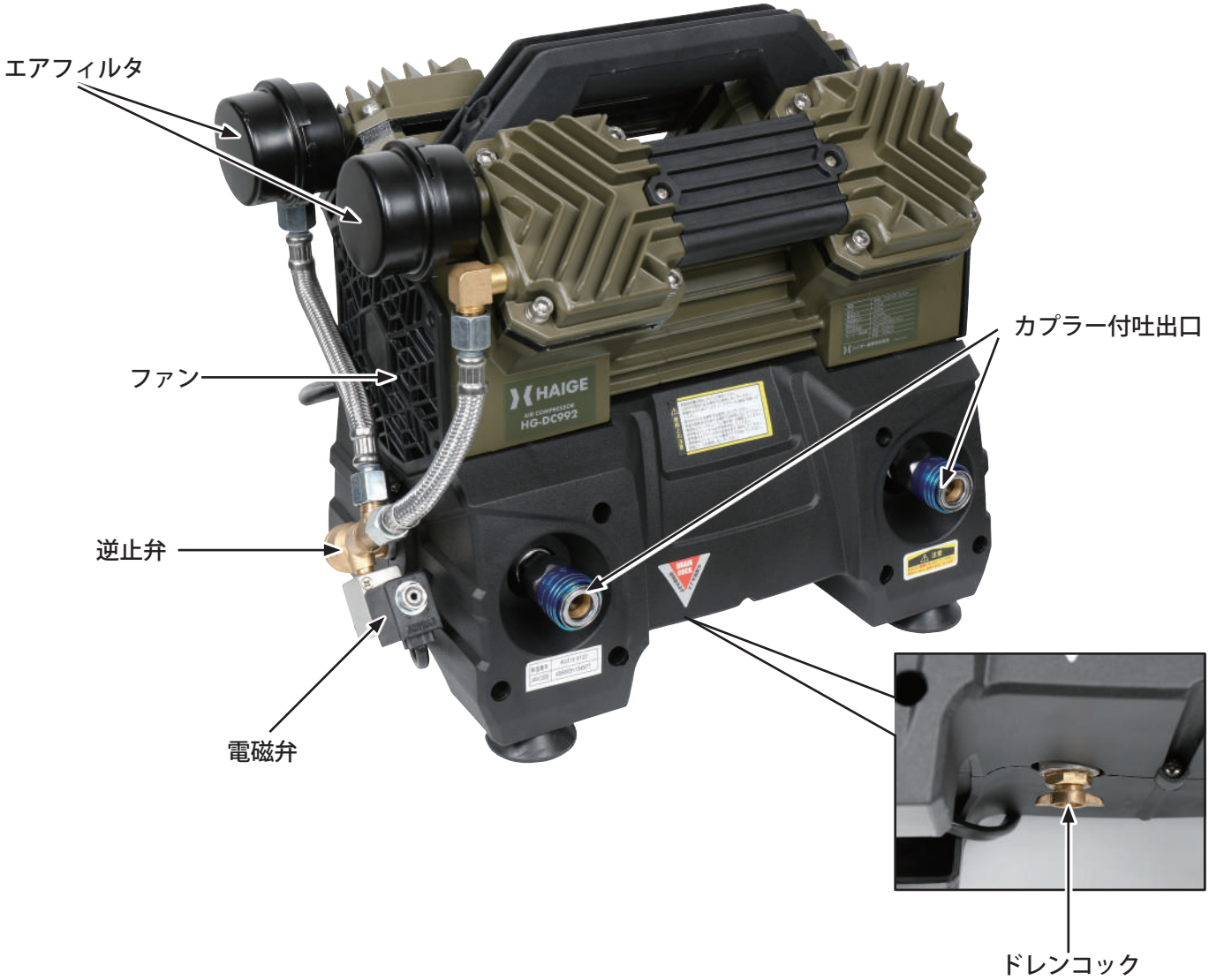
A. 本体　エアフィルタ × 2 装備	**B. シールテープ★**
	 ※吐出口にカプラーを取付ける際に、吐出口のネジ部に巻いてエア漏れを防ぐものです。

★印はサービス品です。予告なく同梱終了になる場合があります。ご了承ください。

※製造時期により部品の形状、内容物が変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

各部の名称

ハンドル
操作パネル
電源コード
ON/
OFF
HAIGE
AIR COMPRESSOR


エアフィルタ
ファン
逆止弁
電磁弁
カプラー付吐出口
ドレンコック
HAIGE
HG-DC992

組立て

⚠注意

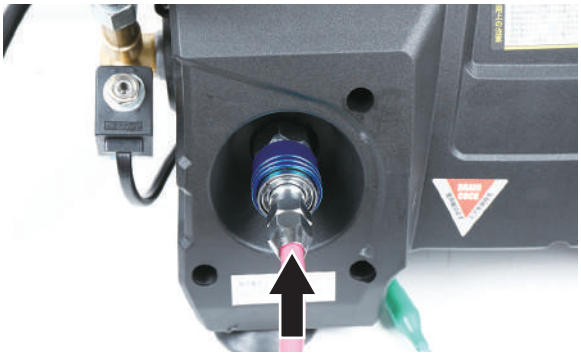
- 説明書をよく読んで正しく取付けてください。
- 作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し、自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。

エアフィルタの増し締め

工場出荷時は、エアフィルタは本体に取付済みですが、念のため、緩みがないかご使用前に必ずご確認ください。

エアホースの取付け

1 カプラー付吐出口にエアホースのプラグを真っ直ぐ挿込みます。
左右のどちらを使用しても吐出量は変わりません。



2 カチッと音がするまで挿込みます。

3 エアホース側を引っ張り、抜けないことを確認します。

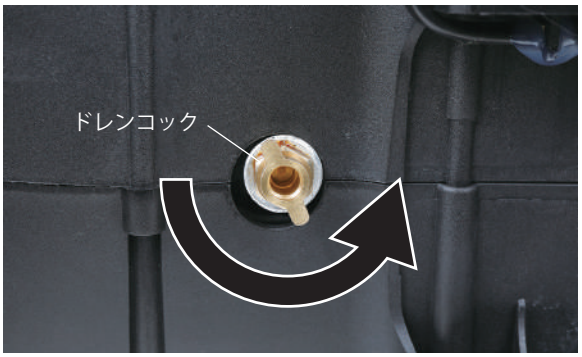
組立て

エアホースの取外し

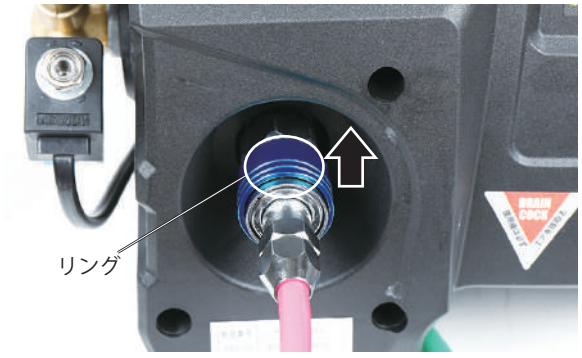
⚠注意

- 電源「OFF」の状態で行ってください。
- コックを閉め、ホース内のエアを抜いてからエアホースのプラグを取外してください。エアを抜かないと、外した時にホースが勢いよく飛び出し危険です。

1 本体下部にあるドレンコックをゆっくり反時計回りに回し、エアを抜きます。



2 カプラーの青いリングをスライドさせるとエアホースが外れます。この時、ホース内のエアが完全に抜けきらない状態で行うと、エアホースが勢いよく外れる場合がありますので、完全にエアを抜いてください。また、念のためホース側も手で持って行ってください。



運転操作の仕方

⚠警告

- 濡れた手で電源プラグをコンセントに挿込まなでください。また濡れた場所で使用しないでください。感電の恐れがあります。
- アースクリップをガス管に接続しないでください。

⚠注意

- 使用後は、必ず電源ボタンを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、アースを取外してください。
- 動作中にコンセントを引き抜いて停止させないでください。故障の原因になります。
- ネジの緩み、腐蝕、破損がないか、確認してください。緩みがある場合は締めなおしてください。
- 連続で使用した場合は、同程度の時間休ませてください。
- 本機にはモーター過負荷保護システムが内蔵されています。低電圧または過負荷などで、保護システムが作動して本機が停止した時は、電源ボタンを「OFF」にし、モーターが冷えるまでしばらくお待ちください。モーターが冷えた後、電源ボタンを「ON」にして再始動することができます。

操作方法

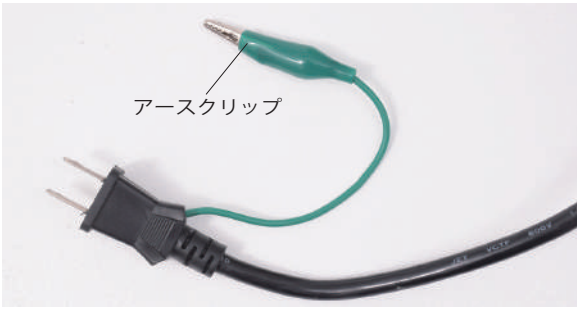
本製品を使用する際は、直射日光の当たらない日陰で風通しの良いところで作業を行ってください。

■アースについて

感電事故防止のため、必ずアースをしてください。

1 接地は、アースクリップをアース線に接続してください。

2 コンセントにアース端子がある場合は、電源コードの端にあるアースクリップをアース端子に取付けてください。



⚠注意

- 延長コードをやむを得ず使用する場合は、アース線を備えた 3 芯コードで、公称断面積 2㎟以上のコードを 10 m以下で全て引き伸ばして使用してください。
- 延長コードを点検し、損傷している場合には使用しないでください。
- 本製品で使用するコンセントを他の機器と一緒に使用しないでください。
- 周囲温度が、40℃以上になる場所では使用しないでください。
- 発電機は使用しないでください。

■操作パネルについて

①電源ボタン	押すごとに「ON」「OFF」を交互に行います。
②高速 / 低速ボタン	ボタンを押すごとに、「大きい出力 99%（高速）」「小さい出力 50%（低速・静音）」に③の表示が変わります。
③高速（99%）/ 低速（50%）	②高速 / 低速ボタンを押すごとに、「大きい出力 99%（高速）」「小さい出力 50%（低速・静音）」に切り替わります。
④圧力設定ボタン	押すごとにタンク内圧力を 0.05MPa 単位で設定が出来ます。（0.30 ～ 1.00MPa）
⑤設定圧力	設定した圧力が表示されます。
⑥現在の圧力	現在の圧力が表示されます。
⑦累計時間	15 分単位で累積され、1 時間累積で「0001」とカウントされます。 ※本体にメモリー機能がありますが、長期間使用されない場合は累計時間がリセットされることがあります。また、「9999」まで達した場合は、累積機能は停止しますが、その他の機能は通常通り使用可能です。任意にリセットはできませんので、累積時間機能を必要とする場合は、液晶モニターの交換が必要となります。

運転操作の仕方

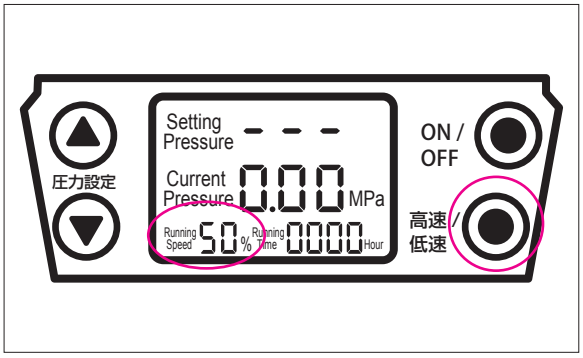
■始動手順

1 使用するエアツール類を吐出口に取付けます。

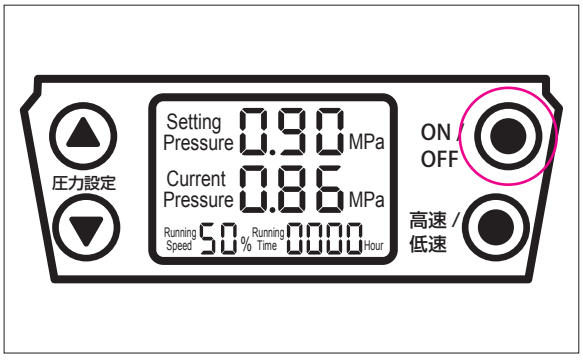
2 アースを接続し、電源プラグをコンセントに挿込みます。コンセントは単独でご使用ください。

3 液晶画面が明るくなり、機器の初期化が始まります。約 5 秒後、運転開始の準備が完了します。

4 操作パネル上の高速 / 低速ボタンを押し、低速（50%）にします。



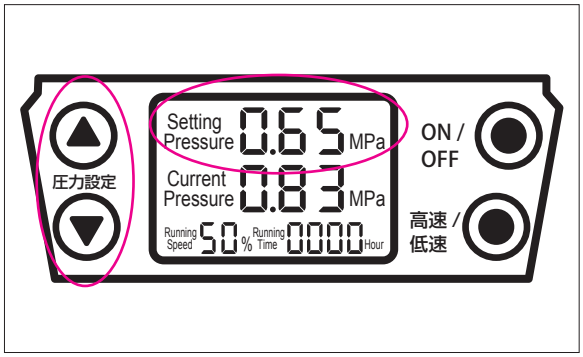
5 操作パネル上の電源ボタンを押すと、モーターが始動します。初めてご使用になる場合や寒い時期は低速（50%）にし、エアを満充填したら、5 分程度エアツール等でエアを吐出し続けるかドレンコックを緩めて吐出し続けて暖機運転をします。



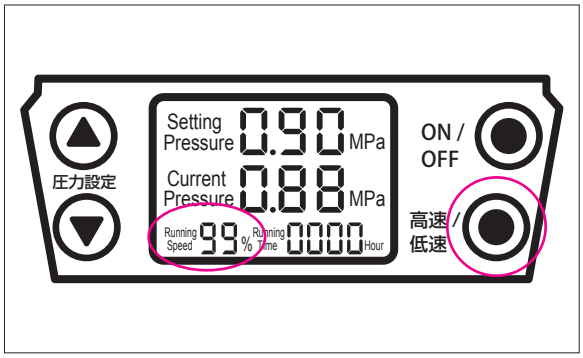
6 動作中に、圧力設定ボタン（▲または▼ボタン）を押して、タンク内の圧力を設定します。設定値は液晶画面の「SettingPressure」に表示されます。

⚠注意

圧力設定後しばらく放置すると、0.05MPa 程度は徐々に減圧される場合がありますが、正常な現象につき、故障ではありません。

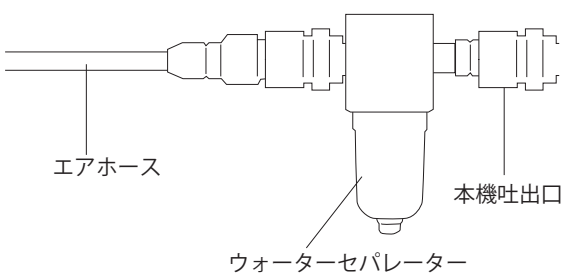


7 高速 / 低速ボタンを押し、高速（99%）にします。低速（50%）で使用する場合はもう一度ボタンを押します。



エアツールから水が出る

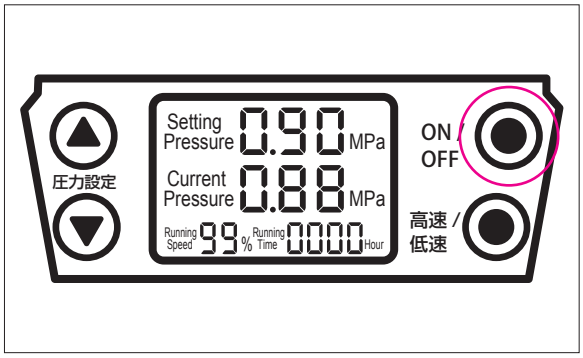
空気中には水分が含まれおり、その空気をタンクに貯め、吐出すると水が吹き出ます。これは正常な現象です。これを防ぐには、市販のウォーターセパレーターを使用することで水分を除去できます。



運転操作の仕方

■停止手順

1 操作パネル上の電源ボタンを押すと停止します。



2 電源プラグをコンセントから抜きます。

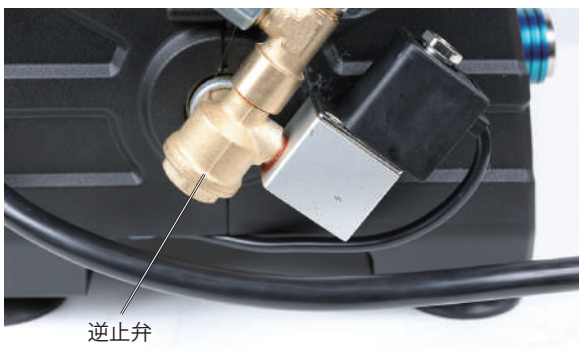
⚠注意

- 電源コードを引っ張って電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源ボタンを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜くと、エラーメッセージ「E01」が表示されることがありますが、故障ではありません。

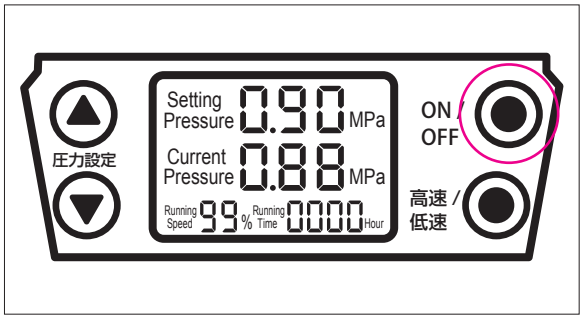
作業を終了する場合

⚠注意

使用後は必ずエアホースを本体から取外してください。怠ると、逆止弁に水分が付着しサビが出て使用できなくなります。



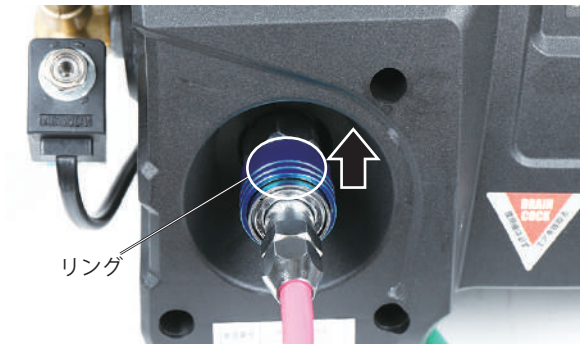
1 操作パネル上の電源ボタンを押すと停止します。



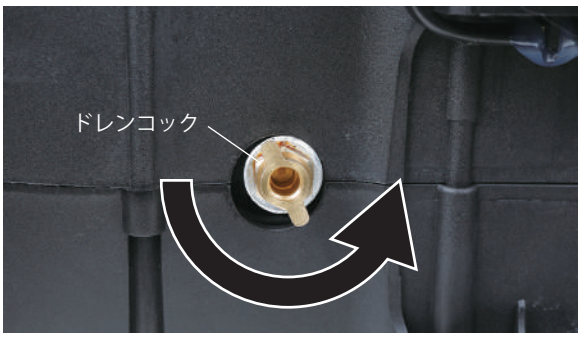
2 電源プラグをコンセントから抜きます。

3 エアホース内のエアを抜きます。
※エアを抜かないと、外した時にホースが勢いよく飛び出し危険です。（抜き方は P.10 の「エアホースの取外し」参照）

4 接続していたエアツール類を吐出口から取外します。カプラーの青いリングを奥にずらすとエアホースが外れます。



5 タンク下部にあるドレンコックをゆっくり反時計回りに回し、タンク内の圧縮空気を放出すると同時に、水抜きを行います。
この水抜きは、毎回行ってください。
※タンクを傾けて水を出し切ってください。

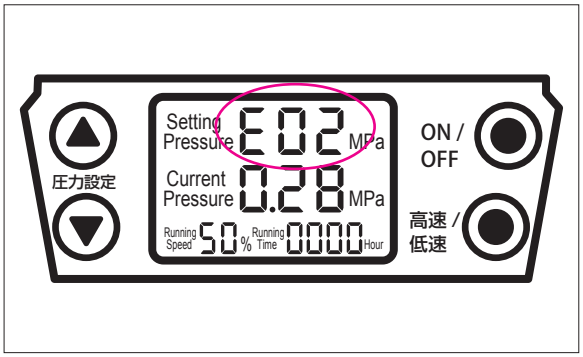


6 水抜き終了後は、ドレンコックを時計回りに回し、閉めます。

運転操作の仕方

暖機運転について

起動時にすぐにエラーメッセージ「E02」が表示される場合があります。その場合は低速 50% にし、エアツールでエアを出しながら、又はドレンでエアを出しながら暖機運転を 5 分程度行い、表示が消えてから作業を行ってください。



エアフィルタについて

振動等により、エアフィルタが緩む場合があります。その場合は締直してください。

1 エアフィルタを持って揺らすとグラグラする場合は緩んでいます。

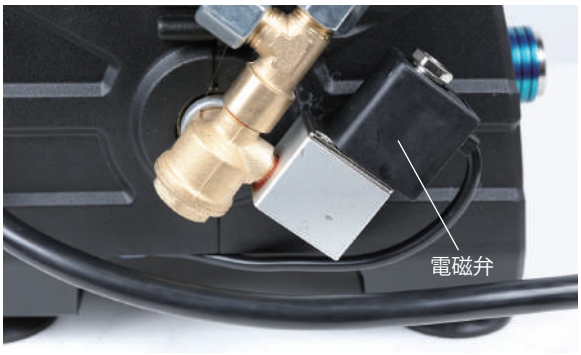
2 締付けはケース部分を持って締付けてください。

⚠注意

- エアフィルタを取付け取外しの際は、カバーのエッジで手を切らないようご注意ください。
- エアフィルタは必ず取付けてください。

電磁弁について

一定以上の圧力がかかり、モーターが停止した時にシリンダー内の空気が排出されます。



安全弁・圧力センサーについて

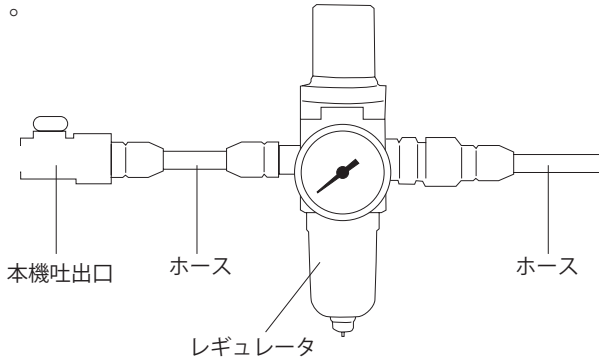
安全弁はタンク内やホース内の圧力の上がりすぎによる破裂を防ぐために、一定以上の圧力になると自動で圧縮空気を排出します。また、圧力センサーはタンク内の圧力を検知し、運転を制御する装置です。どちらも本体内部にあります。

※定期的に安全弁のリングを引っ張り動作確認をしてください。その際は、タンク内やエアホース内からエアを抜いた状態で行ってください。

レギュレータの使用方法

市販のレギュレータをご用意ください。

レギュレータは、空気の吐出しの気圧を調整します。ダイヤルを回すことで圧力を高くしたり低くしたりします。



点検・整備の仕方

お買い求めいただきました製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検を実施してください。

⚠注意

- 点検整備をする時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- 作業中に始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。
- 点検整備後は、すべての部品を確実に取付けたことを確認してください。

エアフィルタのエレメント清掃

エアフィルタが目詰まりを起こしていないか点検し、定期的に清掃してください。

1 エアフィルタを本体から取外します。

2 エアフィルタのカバーを時計回りに回して取外します。

⚠注意

- エレメントを取外す際は、カバーのエッジで手を切らないようご注意ください。
- カバーが外れにくい場合は、ツメ部分をラジオペンチ等で少し曲げると外れやすくなります。取付完了後はツメ部分を忘れずにもとに戻してください。

3 エレメントを取出します。

4 エレメントの内側から圧縮空気を吹きつけて汚れを落とします。

⚠注意

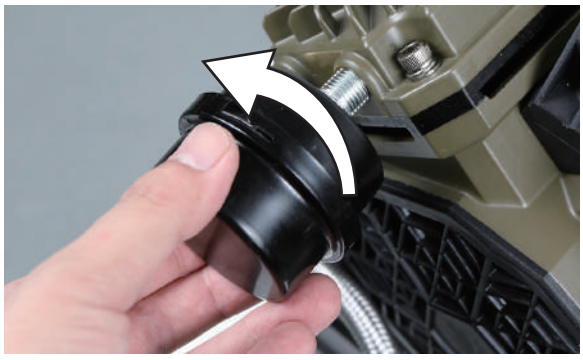
エレメントは水洗いしないでください。

5 取外した時と反対の手順で組立ててください。
※エレメントの汚れがひどい場合は、新しいフィルタと交換してください。

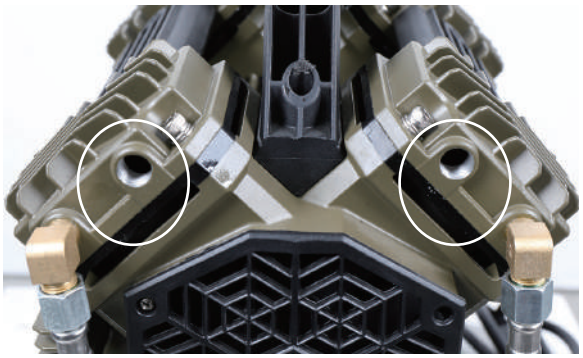
エアフィルタの交換

エアフィルタ交換時には、正しく取付けてください。

1 エアフィルタを反時計回りに回し取外します。



点検・整備の仕方



2 新しいエアフィルタを時計回りに回し取付けます。

⚠注意

エアフィルタを取付ける際は、カバーのエッジで手を切らないようご注意ください。

安全弁の交換

1 9ヵ所のネジをプラスのドライバーで取外し、慎重に背面カバーを取外します。

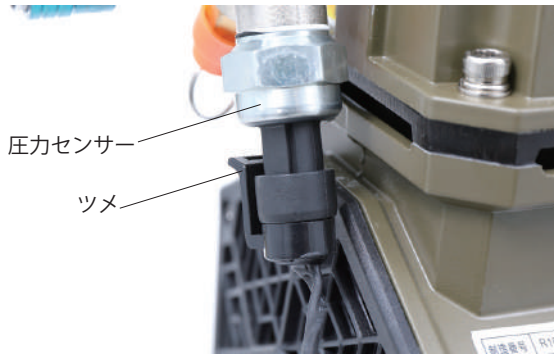
圧力センサーの交換

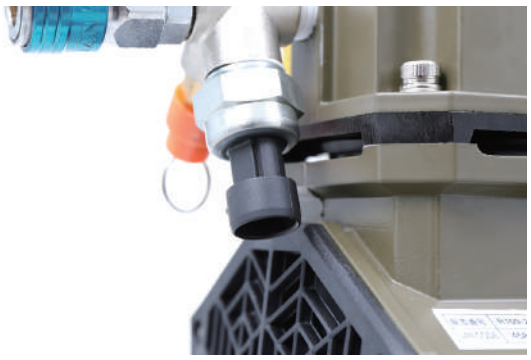
1 安全弁の交換と同様に、9ヵ所のネジをプラスのドライバーで取外し、慎重に背面カバーを取外します。

※以下手順の写真は別機種になりますが、交換方法は同様です。

点検・整備の仕方

2 圧力センサーのコネクタのツメを外側に引き取外します。

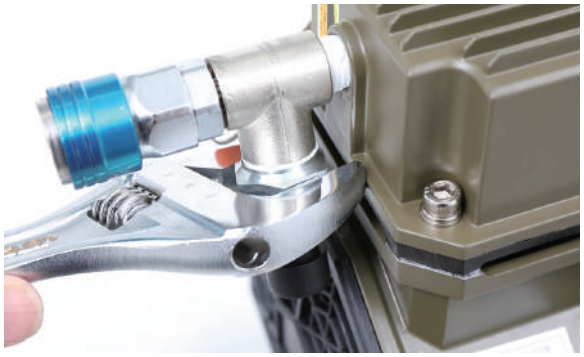




3 モンキーレンチでゆっくり反時計回りに回し圧力センサーを取外します。

⚠注意

ネジ部にボンドが付いています。回らない時は無理せずに、ネジ部をホットガンやドライヤーで温めてから回してください。



4 新しい圧力センサーのネジ部にシールテープを 2 ～ 3 周巻き、取付けます。

⚠注意

シールテープが圧力センサーの穴を塞がないように、シールテープの幅を調節してください。

5 取外しと逆の手順で取付けます。

各部の取付けネジの点検

エアフィルタの緩み、ネジの緩み、腐蝕、破損がないか、確認してください。緩みがある場合は締め直してください。

修理について

運転中に異常がありましたら、運転を中止し、お買い上げの販売店またはハイガー産業までお問合せください。

お手入れの仕方

作業後はお手入れをすることで、本製品は永くお使いいただけます。

水を抜く

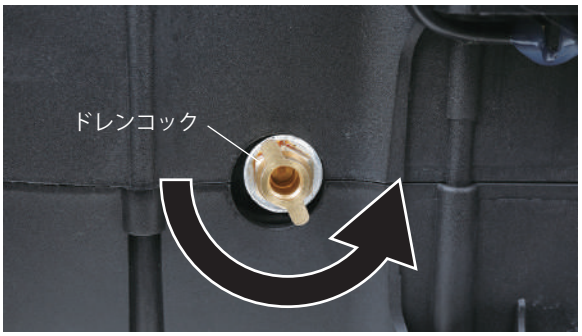
⚠注意

作業後は毎回必ずエアホース内のエアを抜き、エアホースを取外してください。また、タンク内の水抜きをしてください。水抜きをしないと、故障の原因になります。

1 エアツールからホース内のエアを抜きます。

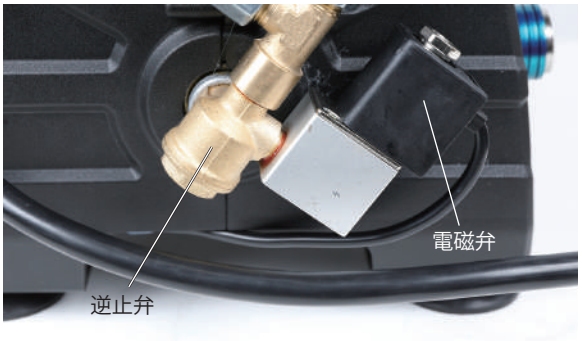
2 エアホースを取外します。

3 タンク下部にあるドレンコックをゆっくり反時計回りに回し、タンク内の圧縮空気を放出すると同時に、水抜きを行います。

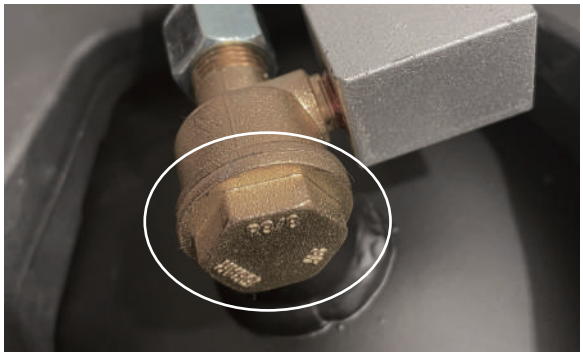


逆止弁の清掃

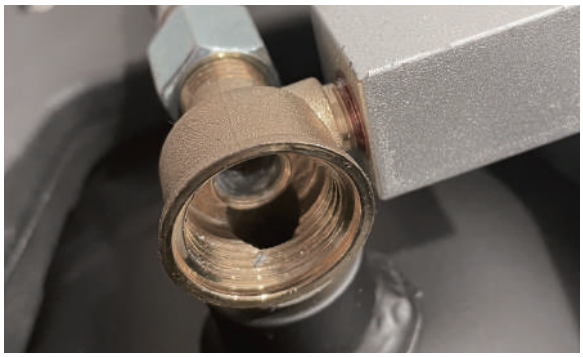
運転停止中に電磁弁からエアが漏れる場合は、逆止弁の清掃を行ってください。



1 19mm のスパナでボルトを取外します。



2 水分やゴミ等を取除きます。



3 清掃が終わりましたらもとに戻しエア漏れがないが確認してください。

清掃

●本体が汚れた場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

●アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。故障・破損の原因になります。

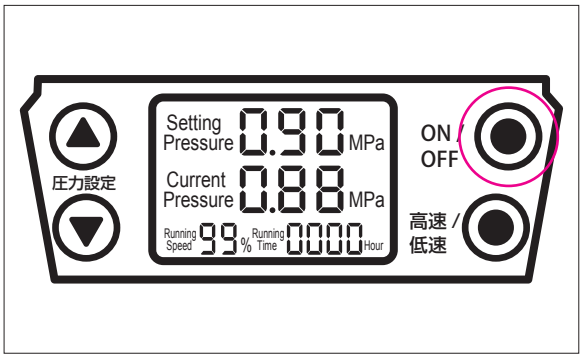
長期間使用しない時

長期間使用しない場合は、次の手順に従って保管してください。

1 ドレンコックを開き、エアタンク内の水を抜きます。

2 電源プラグをコンセントに挿込みます。

3 操作パネル上の電源ボタンを押し始動します。



4 タンク内が乾燥するまで 5 分以上運転します。

5 電源ボタンをもう一度押して、「OFF」にします。

6 ドレンコックを閉じます。

7 電源プラグをコンセントから抜きます。

8 全体の汚れを拭取り、ネジや部品の破損、腐食、緩みがないことを確認してください。

9 メンテナンス終了後は汚れが付着しないようカバーなどをかぶせて、湿気の少ない場所で保管してください。

操作パネルエラー表示のご案内

使用状況により、操作パネルにエラーコードが表示されることがあります。下記に従い対処をしてください。

表示メッセージ	原因	表示時期	対処方法
E01	過電圧 又は電圧不足	初期	延長コードを使用している場合に表示される場合があります。その際は、コンセントから直接電源をお取りください。 また、ブレーカーから遠い場所から電源を取る場合も表示されることがあります。その際は、ブレーカーから近い壁コンセントから電源をお取りください。
		使用中	電源コードの破損が考えられます。（交換）
E02	過電流	初期	起動時すぐにメッセージが表示される場合は、5 分程度静音モードで暖機運転を行ってください。 暖機運転を行っても表示される場合は、コンセントからプラグを抜き、電源を落とし、しばらく時間をおいてから再度電源を入れてください。
		使用中	基盤の破損や電源コードの破損が考えられます。（交換）
E04	シリンダー内 圧力過多		シリンダー内の空気が抜けず、ピストンが上下できない状態が考えられます。 圧抜きセンサーがついている機種は交換してください。 圧抜きセンサーがない機種は、この表示が出る圧力では再起動がかかりません。 再起動がかかる圧力でご使用ください。
E08	過電流又は 連続使用による加熱	使用中	基盤の破損や電源コードの破損が考えられます。（交換）
E016	本体過熱		コンセントからプラグを抜き、電源を落とし、本体が十分冷えてから再度電源を入れてください。
E032	モーター過熱		コンセントからプラグを抜き、電源を落とし、本体が十分冷えてから再度電源を入れてください。

故障かな？と思ったら

症状	原因	対処
作動しない	電源プラグがコンセントに挿込まれていない	電源プラグをしっかり挿込む
	スイッチが ON になっていない	「ON/OFF」ボタンを押す
	本体・モーターの過熱	温度が下がってから電源を入れ直す
	モーター保護装置が働いている	温度が下がってから電源を入れ直す
ブレーカーが落ちる	1 つのコンセントから他機器を接続している	コンセントから他機器を取外す
	モーターからの漏電	メーカー、購入店に問い合わせ
液晶画面が表示されない・表示が変わらない	スイッチが ON になっていない	「ON/OFF」ボタンを押す
	液晶の基盤不良	メーカー、購入店に問い合わせ
液晶画面の圧力表示がおかしい	圧力センサーが抜けている	接続する P.16 の「安全弁・圧力センサーの交換」参照）
	圧力センサーが錆びている	メーカー、購入店に問い合わせ
エアが出ない・弱い	エアフィルタの汚れ	清掃、交換
	延長コードなどの使用による電圧降下	直接コンセントに電源プラグを挿込む
エアの充填に時間がかかりすぎる	エアフィルタの汚れ	清掃、交換
	空気の漏れ	各部から空気の漏れがないか確認
	延長コードなどの使用による電圧降下	直接コンセントに電源プラグを挿込む
	ピストン、ベアリングなどの摩耗	メーカー、購入店に問い合わせ
圧が上がらない	エアフィルタ取付部の穴にキャップが取付いている	キャップを取外しエアフィルタを取付ける
エアが漏れる	ドレンコックの緩み	しっかり閉める
	接続部からの漏れ	接続部をしっかり締付け、接続を確認
	ピストン、ベアリングなどの摩耗	メーカー、購入店に問い合わせ
停止している時に電磁弁からエアが漏れる	逆止弁内に水分やゴミの付着	水分やゴミを取除く（P.18 の「逆止弁の清掃」参照）
始動時に電磁弁からエアが漏れる	基盤の故障	メーカー、購入店に問い合わせ
設定圧に達する前に止まっては動くを繰り返す	ピストンの滑りが悪い	コックを開けた状態でスイッチを入れ 5 ～ 10 分程度動かし、ピストンをなじませる
金属部に触れるとビリビリする	漏電している	感電の恐れがあります。ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてメーカー、購入店に問い合わせ

消耗品一覧

商品名	商品コード	
エアフィルタ	2190149n	
圧力センサー	3900193n	
ピストンカップ	4200165n	
安全弁 （最大設定圧力 1.35MPa）	2190147n	

使用することで消耗する部品または劣化する部品は全て保証適用外となります。
ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等

★上記消耗品をご注文の場合は、下記各サイト又は FAX よりご注文ください。

本店サイト▶https://www.haigeshop.net/
楽天サイト▶https://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/
ヤフーサイト▶https://shopping.geocities.jp/haige/

FAX.0276-55-2276 ※次ページのFAXお見積り・注文用紙をご利用ください。

※電話でのご注文は、誤発注・誤発送を回避するため、受付けておりません。
ご迷惑・ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

FAX 見積り・注文用紙　FAX.0276-55-2276

【見積り・注文の流れ】

■見積りの場合
「見積りにチェック」→「太枠内ご記入」→「FAX 送信」→「弊社にて正式金額を FAX 又は TEL でご案内しご注文の有無を確認」

■注文の場合
「注文にチェック」→「太枠内ご記入」→「FAX 送信」→「弊社にて正式金額を FAX 又は TEL でご案内しご注文完了」

通信欄

太枠内をご記入ください。

送信日	令和　　年　　月　　日

□見積り	□注文

ご連絡方法	□FAX	□TEL

本製品ご購入お客様情報			
フリガナ		ご購入時登録の電話番号	
氏　名 会社名	様	普段繋がりやすい電話番号	
ご住所 お届け先	〒　　ー	FAX 番号	

お届け先情報（上記お客様情報と異なる場合はご記入ください。）			
フリガナ		電話番号	
氏　名 会社名	様		
お届け先	〒　　ー	FAX 番号	

代金お支払い方法（お振込み期限 7 日）いずれかにチェックをお願いします。手数料は、お客様ご負担となります。			
	□銀行振込	群馬銀行　館林支店　普通口座　1860509	お振込先口座名義人は、**ハイガー . ハイグサンギョウ（カ**となります。
	□郵便振替	ゆうちょ銀行　記号 10480　番号 32034181	

★弊社で、この FAX 内容を確認後、正式金額をお知らせ致します。

※銀行振込・郵便振替の場合は、入金確認後の商品発送になります。

商品名	商品コード	数量	単価（税込）円	金額（税込）円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
備考			送料	円
			合計	円

MEMO

MEMO

保証内容について

2022.1 現在

本規約は、ハイガー産業株式会社（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。
弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。
返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1．保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から１年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は６ヵ月といたします。
保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。
商品到着日より７日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2．保証の適用

・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3．保証適用外の事項

（１）純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
（２）保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
（３）一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
（４）取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
（５）示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
（６）弊社が認めていない改造をされたもの
（７）地震、台風、水害等の天災により生じたもの
（８）注意を怠った結果に起きたもの
（９）薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
（１０）使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
（１１）機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
（１２）弊社又は弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
（１３）使用することで消耗する部品又は劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃又は先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等）
（１４）保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
（１５）商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4．別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5．保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。
又はお近くの修理協力店へご連絡をしてください。
症状・使用状況を伺いし、お手続方法をご案内させていただきます。

6．注意事項

・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
・無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。
また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

■アフターサービスについて■
1．販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
2．生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
3．保証期間（1 年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4．修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5．修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品を**お客様**で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様のご負担**となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

②受付
③故障内容の確認

故障部品を**メーカー**で修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。

⑤お見積り提示。

⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

③受付
④故障内容の確認
⑥お見積り了承
⑦故障装置の修理

故障部品を**販売・修理店**で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様

①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理*1か、引取り修理*2か、出張修理*3かを相談させて頂きます。

⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させて頂きます。

販売・修理店

②受付　③故障内容の確認　④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

■保証適用について■

・本商品が対象となります。
※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
・人為的による破損等。
・運送会社など、第三者により生じた支障。
・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■保証期間について■

・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から１年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は６ヶ月といたします。

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

■初期不良について■

・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく到着日から1週間とさせていただきます。
・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

①ご注文番号
②商品名
③商品の型番
④故障の状況
⑤購入サイト、年月日
⑥お名前
⑦ご住所
⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

24時間365日
無休受付

カスタマー・サポート・センター
お問い合わせ窓口
https://haige.jp/c/

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。
販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

本店サイト▶https://www.haigeshop.net/html/page3.html
楽天サイト▶https://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/support/repair/shop/
ヤフーサイト▶https://shopping.geocities.jp/haige/after.html

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

「製品のお困り事」は、カスタマー・サポート・センターへ。

「製品が利用できない」、「故障かな？」、「修理をしたい」、「パーツを購入したい」など、
下記カスタマー・サポート・センターへ、お問い合わせください。

24時間365日
無休受付

カスタマー・サポート・センターお問い合わせ窓口
https://haige.jp/c/

HAIGE

ハイガー産業 株式会社
〒370-0603
群馬県邑楽郡邑楽町中野5298-1
ハイガーオフィシャル 検索
https://haige.jp/

緊急の方へ
電話窓口

ご協力のお願い　お電話が殺到しており、繋がりにくい状態が、続いております。
ご迷惑をおかけしますが、緊急の場合を除き、インターネットからお問合せください。

重要なお願い　お電話を頂く場合は、上記の URL のカスタマー・サポート・センターの「お問合せフォーム」を必ずご参考のうえ、お問い合わせください。ご対応に必要事項が記載されています 。

0276-55-2275　○受　付：月～金曜日 **10:00－15:00**　○受付中止：月～金曜日 **12:00－12:50**
◎定休日：土曜日、日曜日、お盆、年末年始、GW

©2019　HAIGE CORPORATION, ALL RIGHTS RESERVED.　無断複製および転載を禁ず

※本説明書発行年月と製品製造年月とは異なります。Made in China　2022.5①発行